

日 時	2019年03月20日(水) 14:00~15:30
出席者	資料2参照
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 第六次中井町総合計画基本計画重点プランの取組状況について</p> <p>(2) 第六次中井町総合計画後期基本計画策定に向けて</p> <p>(3) その他</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
議 事	<p>◎会長、○委員、●事務局</p> <p>1 開会</p> <p>事務局 企画課事務局にて開会 欠席委員5名、過半数の出席を満たすので会議は成立するものとし議事を進行 配布資料の確認 新任委員の紹介(井関委員、廣澤吉男委員)</p> <p>2 会長の挨拶</p> <p>会長 総計審と共に行政評価委員も務めている。これまでの政策を評価して、新しい施策、計画に反映、計画を立て、実行し、そしてまた評価するというPDSサイクルを回す行政マネジメントのお手伝いもさせていただいている。今日は議決事項ではないが、皆さんと意見交換、情報共有を図っていきたいのでよろしく願います。</p> <p>3 協議事項</p> <p>事務局 (1) 第六次中井町総合計画基本計画重点プランの取組状況について ・資料3に基づき説明 (総合計画 P28. 29、ダイジェスト版 P9. 10 参照)</p> <p>事務局 【説明】</p> <p>●前期基本計画では7つの分野に132の小施策を体系づけた。第六次総合計画は、「活力」「快適」「安心」を基本理念に、「一人ひとりが主役！魅力育む 里都まち♥なかい」を町の将来像に掲げまちづくりの実現をめざす。分野別計画に掲げた施策を展開していく際の牽引軸となる取組を重点プランとして定めています。</p> <p>●〈重点プラン1〉「活力」を生み出す里都まち交流人口増加プランでは、地域のにぎわいを生み出す魅力的な交流拠点の形成や地域の活性化により交流人口の増加をめざすものです。多様な町民参加による新たな交流事業開催回数については、総合戦略プロジェクトを所管する担当課を中心に41回の交流機会を創出しました。スポーツ関連イベント参加者数については、夏休みに開催されるNHK巡回ラジオ体操や、なかい健康スポ・レク祭など、なかい誕生110年記念関連事業とも相まって目標人数を上回りました。交流人口は、中央公園に完成した交流拠点施設やスポーツ愛好者、町外でのイベント交流活動などにより目標数の20万人を達しました。特産品認定品目については、累計となりますが里都まちブランドとして、11品目、30年度に限って言えば、煌めき釉薬陶芸作品、大津みかんジュース、幸福プリン、足柄ポッキン漬の4品目を追加認証しました。</p>

事務局	<p>●中井町を推奨している町民については、昨年度は、美・緑なかいフェスティバル開催時にアンケートを実施しましたが、今年度は実施しませんでした。次年度、総合計画策定にあたって町民意向把握を予定しており、町民に対するアンケート調査を集約したなかで、把握していきたいと考えています。</p> <p>重点プラン2「快適」な里都まちライフスタイルによる定住促進プランは、住環境の整備や豊かな自然環境の保全・活用などにより、特に若い世代の定住促進をめざすものです。</p> <p>新規起業・就農者数は、累計となりますが、就農者、起業者合わせて16件となっています。また、里都まちC A F Eのショップを通じて、町民らの趣味や特技を生かした展示・販売を行っており、その出展者数を11件とカウントしています。</p> <p>地域水源林整備面積については、119.9haとなり、昨年度より8.8haの増加となっています。</p> <p>転入者数は、目標値440人に対し、307人と下回っております。人口減少を緩やかなものとするためには、非常に大事な要素ではありますが残念ながら目標とする数値には至っておりません。ただ、転入・転出による社会増減でみた場合には、ほぼ横ばい（転入309 転出306）の状況です。公共交通に関する満足度ですが、地域生活交通の充実は、買い物・医療施設と並んで町民が望む3大ニーズの一つです。こちらの指標についても、町民生活にとって重要な満足度指標であることから、後期総合計画策定に合わせた町民意向調査のなかで実施していきます。</p> <p>出生数は、36人で、昨年の42人からさらに減少しており、自然動態による人口減少（出生36 死亡108）が深刻な状況となっています。</p> <p>重点プラン3「安心」を支える里都まち地域づくりプランでは、町民誰もが安心して暮らせるまちづくりを協働による支え合い、見守りなどによりめざすものです。</p> <p>新規要介護・要支援認定者の平均年齢は、81.19歳と昨年度の79.75歳から少し上がっています。避難行動要支援者への同意確認率は、目標値はすべての避難行動要支援者の同意確認を得るものですが、実際には61.7%という状況であり制度理解と同意に向け、引き続き努めていく必要があります。</p> <p>自治会加入率は、昨年度の79.3%からさらに減少し、74.4%と減少傾向にあります。高齢化、単身世帯の増加、地域コミュニティの希薄化などが背景にあると考えられます。</p> <p>未病センター・なかい健康づくりS T利用者数は、目標値1,000人に対し、現状値390人という状況です。開設3年目を迎え、多くの集客が見込める町民文化祭と同日に、日頃は測定できない健康度測定メニューを用意し、来所増と認知拡大をめざして記念事業を開催しました。しかしながらそれを含めても390人という状況で、さらなるテコ入れが必要と考えています。</p> <p>土曜学習参加率は、32.8%という結果となっています。幼児、小学生、中学生を対象に実施しておりますが、とりわけ小学生の参加が定員240人に対し70人と低い状況です。</p> <p>全体を俯瞰すると、活力を生み出す交流人口増加プランでは、概ね、目標値に達しているものの、快適・安心では、目標値を大きく下回る数値も散見され、成果が表れてないと言わざるを得ない状況です。この指標だけですべて判断することは出来ませんが、目標の実現に向けて、さらなる施策の推進が必要と考えます。</p> <p>【意見】</p>
委員	<p>○30年度実績ということだが前年と比較してどうだったのか、将来的にどこをめざすのか、商工会の立場、目線でみると点でつながっているが、面になってないので動きがわからない。要するにみらい計画としてどういう方向性をめざすのか。</p>
事務局	<p>●前期計画期間の平成32年度目標に対する現時点での現状値ということで、過年度比較や今後の見とおしなどについては判然としない部分は否めない。経年変化について分かりやすく示せるよう</p>

	今後、努めていきたい。
委員	○商工会の方では、里山なかい市の活動を5年くらいしている。5年も経てばどんな事業でもジリ貧になってくるが、商工会は、町やカフェと連携して総合的に人を呼ぶしくみに変えていこうと考えている。単発のイベントでは人が呼び込めない、リピーターが期待できない。
会長	◎過年度からの推移を示すことも重要だが、行政がどういう広報をしてどれだけ数字に反映したかも工夫してもらいたい。どういうチラシを作ったら効果的で人を呼び込めたとか、逆にこういうチラシだと全然効果がでなかったなどPRのしかたを研究して行ってほしい。
会長	◎外から来られたお客さんがどこから来たのかというアンケートを取った方がいい。基礎資料が出来上がってくる。
委員	○次の戦略に向けて、どうしてそこから来られたのかを分析していくと次のステップにつながっていく。
事務局	●商工会長から連携を図ってやっていくことが大事だという意見をいただき、町としても有り難いという思いで引き続き協力いただければありがたい。
委員	○行政の広報のしかたが問われている。活字だけが並んでいる記事を住民は読まない。写真やイラストなどビジュアル的に視覚に訴えるような広報が求められている。他自治体の広報も参照しながら改善できるところは改善していく努力をお願いしたい。
委員	○健康診断の年間スケジュールのように1年の活動があらかじめ分かって一覧にされていると、冷蔵庫などに貼って見えるようにしとけば記憶に留まる。広報のなかにイベントの記事があっても多くは見過ごしてしまう。
会長	◎アプリを使うっていうのも一つの方法、戦略的な広報、町民向け広報と町外向け広報2通りある。
委員	○交流人口、今年は結構たくさんイベントがあったという実感。快適と安心の項目は心配。2つの項目に対するアイデアがどう出していけるかが課題であると思う。
	(2) 第六次中井町総合計画後期基本計画策定に向けて ・資料4に基づき説明
	【意見】
委員	○資料の最後にあった戦略みらい会議はどのくらいの頻度で開催しているのか。
事務局	●戦略策定時には年4～5回、平年では年2回、9月と3月に開催し、事業の進捗、成果等について報告している。
会長	◎総合計画審議会と戦略みらい会議とで委員が重複している人はいるのか。
事務局	●行政機関から選任している副町長のみ。
委員	○住民意識調査の対象として各種団体等も含まれているのか。現実的にこの小さい町で事業展開をしていくうえでそうした各種団体の協力も欠かせないと思うが。
事務局	●各種団体への意識調査の必要性も十分理解できるので実施にあたっては各種団体への調査についても検討していきたい。
会長	◎なるべくきめ細かく、漏れのないように意見を吸い上げるべきだと思います。
委員	○直接、総合計画と関係ないが、いま高齢者の家を狙って振り込め詐欺の類のハガキが送られてくる事案がある。
会長	◎分野別体系の中に、安全・安心なまちづくり、防犯・交通安全、地域防犯体制の整備という施策がしっかり明記されているので、必要な施策として進めていかなければならない。

事務局	<p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別添チラシにより説明 <p>●「活力」を生み出す里都まち交流人口増加プランにつながる町民主体の活動を紹介</p>
事務局	<p>4 その他</p> <p>●次年度の総合計画審議会の開催予定を提示</p> <p>組織・団体からの選出の委員で任期等により交替される場合は引き継ぎを依頼</p> <p>委員に対する報酬支払は4月末を予定</p>
事務局	<p>5 閉会</p> <p>●各委員に熱心な議論をしていただきありがとうございました。引き続き、総合計画審議会をはじめ、町の各種事業にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。閉会とさせていただきます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>